

参加無料

2月・3月  
開催

# 水道法セミナー

## ～平成24年法改正に向けて～

Thermo Fisher ScientificとDionex Corporationは経営統合し、日本法人である日本ダイオネクスもサーモフィッシャーの一部門として活動する運びとなりました。この経営統合により、液体クロマトグラフィー、イオンクロマトグラフィーと質量分析計を組み合わせたトータルソリューションシステムをご提供できるようになりました。今回のセミナーでは、平成24年に施行される法改正に向けて、LC-MS/MS、LC、ICによる分析を対象に最新の情報とノウハウをご紹介します。

### プログラム

#### セッション1 再現性のあるハロ酢酸定量分析法のノウハウ

分析対象化合物であるハロ酢酸類とマトリックスである塩化物、硝酸や硫酸を一般的なODSカラムで分離・検出することは非常に困難です。そこで我々は、イオン交換と逆相のミックスモードカラムである Acclaim Trinity P1を用い、これらのイオンの分離に成功し、トリプル四重極質量分析計TSQ Quantum Access MAXを用いて高感度に検出することに成功しました。本発表では、この分析手法および結果などについて紹介します。

#### セッション2 固相抽出-HPLCによる非イオン界面活性剤分析

非イオン界面活性剤(ポリエチレンアルキルエーテルおよびポリオキシエチレンアルキルフェニルエーテル)分析法について固相抽出-PAR比色法から、固相抽出-PAR発色-HPLC法への変更が提示されました。これにより、従来法以上の分析精度が必要になると考えられます。本発表では、分析精度をあげるための前処理における注意点や、HPLC測定における留意点などについて紹介します。

#### セッション3 信頼性確保のためのイオンクロマトグラフの使い方

検査方法告示の2012年一部改正の主旨の一つは、信頼性確保の要件の充実にあります。イオンクロマトグラフ(IC)を用いる5つの検査法において、注意点をまとめ、さらにICやソフトウェアの機能を用いて簡便、確実に実行するための方法を紹介いたします。

#### セッション4 固相抽出装置と固相抽出カートリッジのご紹介

水質分析用の固相抽出カートリッジと自動固相抽出装置をご紹介します。使用上のノウハウをご説明します。

各日程とも：受付▶13時より 開演▶13時30分より 終了予定時刻▶16時30分

※横浜会場では、セミナー後に約30分の装置見学会を開催します(希望者のみ)

### 開催概要

日時	場所	会場	定員
2月22日(水)	博多	博多バスターミナル第六ホール 福岡市博多区博多駅中央街2-1 博多バスターミナル9F	30名
2月23日(木)	鹿児島	宝山ホール(鹿児島県文化センター) 鹿児島市山下町5-3	30名
2月24日(金)	熊本	ホテル熊本テルサ 熊本市水前寺公園28-51	30名
2月28日(火)	大阪	日本ダイオネクス株式会社 大阪市淀川区西中島6-3-14 DNX新大阪ビル 8F	30名
3月6日(火)	横浜	サーモフィッシャーサイエンティフィック株式会社 横浜市神奈川区守屋町3-9 C棟 1F	30名
3月8日(木)	名古屋	ウインクあいち 名古屋市中村区名駅4丁目4-38	25名

好評につき日程追加!  
**3月9日(金)**  
大阪  
会場: 日本ダイオネクス(株)

### お申し込み

当社Webサイトからお申し込みください。

[www.thermoscientific.jp](http://www.thermoscientific.jp)

※トップページからセミナーのバナーをクリックして下さい。※定員になり次第締め切りとさせていただきます。

#### ●お問い合わせ

サーモフィッシャーサイエンティフィック株式会社 マーケティングコミュニケーションズ

〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-9 C棟2F TEL.045-453-9212

E-mail: [seminar.jp@thermofisher.com](mailto:seminar.jp@thermofisher.com) [www.thermoscientific.jp](http://www.thermoscientific.jp)